

元 気 ・ や る 気 ・ 思 い や り



学校だより

# みねっぴー



令和4年5月20日  
宇都宮市立峰小学校  
発行者 黒田 昌宏

地域総ぐるみによる人づくりの『合言葉』  
「育もう 地域の愛で 子どもの未来」 ~大人が子どもの手本となり、みんなで人間力を高めます~

## 今年度も、新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策！



新年度がスタートして早1ヶ月が過ぎました。1年生も小学校の生活に少しずつ慣れてきて、毎日楽しく学校生活を送っています。4月20日(水)、21日(木)の授業参観では、子ども達が生き生きと学習している様子を多くの保護者の皆様にご覧頂くことができ、誠にありがとうございました。

さて、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、「3つの密」を避ける、「マスクの着用」及び「うがい・手洗い・消毒・教室の換気」を励行しながら教育活動を継続し、子ども達の健やかな学びを保障してまいりたいと思いますので、ご家庭でも継続して感染症対策にご協力いただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。なお、学校行事の実施の有無につきましては、「栃木県新型コロナ警戒度基準」や宇都宮市教育委員会の判断を鑑みて、決定してまいります。

### 【新型コロナウイルス感染症に係る学校休業等の対応について】

学校において感染者が発生した場合の休業措置については、学校と宇都宮市教育委員会が相談の上、決定します。その際、学級休業を基本とし、感染状況に応じて、学年・学校休業の措置を講じます。

休業期間については、感染者の最終登校日の翌日より、2~5日程度を目安としますが、休業期間については、感染状況などにより短縮や延長を行うことがあります。また、感染者等の人権に十分配慮し、本人はもとより家族に対する偏見や差別が生じることがないように、留意してまいります。

### 学校生活の様子



#### 避難訓練 4/27



#### 縦割り班活動 5/11



#### アサガオの種まき(1年生)5/12



### ~ 100% 宇都宮市産の小麦で作ったパンを提供 ~

宇都宮市の学校給食では、地元でとれた農産物を調理しておいしく食べる、「地産地消」を推進しています。

今年度からは、更に地産地消に力を入れるため、宇都宮市産の小麦(ゆめかおり)を100%使用して作ったパンを、学校給食に提供しています。



第1回地域協議会が5月16日(月)に、本校の図書室で開催されました。14名の委員の皆様方にご参加いただき、昨年度の事業報告や今年度の活動計画等についてご協議いただきました。

委員の皆様方には、本校の子ども達のために、今年一年間ご支援ご協力いただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



令和4年 峰小学校地域協議会委員

会長	小野 浩一	元PTA会長	学校教育支援部会	陣内 雄次	宇都宮大学名誉教授
副会長	池崎 隆	連合自治会長	事務局	安藤 正知	NPO法人宇都宮まちづくり市民工房理事長
	塩竈 修一	峰地区まちづくり推進協議会長		藪下 芳江	PTA顧問
	中田 道雄	PTA会長		水上 淳	元PTA会長
	黒田 昌宏	校長		小林 里奈	元PTA
地域安全部会	真壁 幸夫	防犯会長	コーディネーター	山田 典子	副校長
	渡辺 美津子	前青少年巡回指導員		田沼 美知	教務主任
地域活動支援部会	岡田 俊光	PTA顧問	コーディネーター	木村 真理子	地域コーディネーター
	宇賀神 透	体育協会長		黒崎 浩代	
	宇賀神 和美	主任児童委員		山田 さとみ	

～ 陽東地区小中学校特別支援学級合同歓迎会 ～

5月9日(月)

5月9日(月)に「陽東地区小中学校特別支援学級合同歓迎会」が、陽東小学校で行われました。陽東中、陽東小、石井小、峰小の子ども達が一堂に会して、自己紹介やレクリエーションを行い、親睦を図ることができました。どの子ども達も笑顔で、楽しい一時を過ごすことができました。



【 工事のお知らせ 】



※ 工事期間中、工事関係者の車両(高所作業車を含む)が、体育館前や南校舎花壇横に駐車することになります。

○ 体育館への空調設置

令和4年9月の供用開始に向けて、全小学校69校の体育館へ、空調設備の導入を進めています。本校の工事期間は、6月～7月の2か月間になります。

※ 空調の使用は、学校の教育活動の時間内とします。(宇都宮市教育委員会)



○ 校舎の外壁調査

校舎外壁の老朽化を調査するため、6月上旬から2週間程度、高所作業車や可搬型ゴンドラを使用し、テストハンマーを用いて外壁を打診し調査します。

【 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会への協力 】(令和4年10月1日開催)

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会に向けて、【花いっぱい運動(いちご一会花リレー)】として、全国から訪れる選手・監督等の来県者をたくさんのお花でおもてなしするために、実行委員会から支給される花苗や資材を活用しながら、1校あたり20鉢の花プランターを育苗し、国体が開催される競技会場や駅などに装飾します。

